取扱説明書

YC-25BN
ポータブル型バイオトイレ
ぬくもり

株式会社 エール・ケア

目　次

1 製品概要 …… 2
2 製品特徴 …… 2
3 安全上のご注意 …… 3
4 快適にご使用いただく為に …… 3
5 梱包の内容 …… 4
6 各部の名称 …… 4
7 排気ホースの正しい取り付け方 …… 5
8 排気ホースの間違った取り付け方 …… 5
9 使用前の準備運転 …… 6
10 お手入れ方法 …… 6
　10.1.木部本体、及び背もたれのお手入れ …… 6
　10.2.槽のお手入れ …… 6
　10.3.バイオチップのお手入れ …… 6
　10.4.長期使用せず、再度ご使用いただく場合 …… 6
11 故障かな？と思ったら …… 7
12 仕様 …… 8

この度は「ポータブル型バイオトイレぬくもり」をお求めいただきまして、誠にありがとうございます。
「ポータブル型バイオトイレぬくもり」を安全かつ快適に御使用いただく為、御使用を開始される前に必ず本取扱説明書をよくお読みください。
なお、この取扱説明書は大切に保管して下さい。

1 製品概要

ポータブル型バイオトイレ『ぬくもり』はバイオ菌の力で排泄物を消すことで後処理を必要とせず、介護の負担を大幅に軽減する、環境に優しい21世紀型のポータブルトイレです。
有用微生物（耐熱放線菌）等の様々な微生物が便と尿を分解し、水蒸気と炭酸ガスに変えることで排泄物を分解します。
水分と温度に加え、攪拌（かくはん）にてコントロールすることにより、微生物の働きを高め、分解に要する時間を大幅に削減することに成功。チップに付着した微生物が便、尿、トイレットペーパーを分解します。（最大1日2000cc、条件により異なります）

2 製品特徴

◆排泄物を分解することで後処理を必要としないため介護の負担を大幅に軽減。
◆排泄物を分解することで部屋の中のにおいが気にならない。
◆外付けホースを使用することでにおいや湿気を更に軽減させることが可能。
◆汚れた時は、分解して洗えるので衛生的。
◆手元スイッチを使用することで表面上の排泄物を座ったまま隠すことが出来ます。
◆肘掛けが取り外し可能なので、ベッドや車いすからの横移動も可能。
◆肘掛けの高さが4段階（肘掛けを最上段に取り付ける場合のみ、側面のねじ穴は2ヶ所となります）、便座面が3段階、3cmづつ調整可能。
◆ヒーターと温風ファンを使用しているため1年を通じて分解能力を保つことが可能。
◆介護保険対象商品

「ぬくもり」は下記に示す方への生活介助を目的とした製品です。

◇トイレまでの移動が困難な方
◇従来のポータブルトイレではにおいが気になる方
◇自身で後処理を行えない方、又は家族に排泄物の後処理を依頼することに精神的な負担を感じている方
◇チップの状態確認、補充等の管理が必要となります。管理のできない状況での使用はお控えください。

●当取説掲載商品は、2014年2月現在のものです。価格・仕様・寸法・カラーなど製品改良のため、予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

3 安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

注意 **誤った使用方法を行いますと「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています**

警告 **誤った使い方をすると「重症などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。**

○改造や分解をしないこと。
○濡れた手で電源プラグ、電源コネクタ、ＡＣアダプタの抜き差し、及び接触をしないこと。
○背もたれ、肘かけがしっかり固定されているか確認すること。
　→体が不安定な状態となり、けがの原因になります。
○使用者が排泄の際、自分自身の身体を十分に安定させられない場合は、介助者が必ず付き添うこと。
○上蓋の開閉は必ず持ち手部分を持って行うこと。
　→別の部分を持って行うと指を挟む原因になります。
○必ず平坦な場所で使用すること。
○各部の調整については、お買い上げの販売店か、担当者（又はメーカー）に相談すること。
○使用者の身体状況によっては、介助者が付き添ったり、お買い上げ販売店がケアマネージャー（又はメーカー）に相談すること。
○本来の使用目的以外で使用しないでください。
○必ず座ってご使用ください。
○槽の中の異物を取りだす場合は、必ず電源を切ってから行ってください。
○手元スイッチを使用される時、押している間は攪拌しています。ボタンを押している時は手を入れないでください。
○ファンケースの吸気口の穴を塞がないようにしてください。

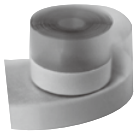
4 快適にご使用いただく為に

○ご使用いただいている期間の電源は切らないようにしてください。常にグリーンのランプが点灯していること。（攪拌、ファンヒーターの可動が微生物に必要）
○本製品は一人用です。複数名でのご使用はご遠慮ください。
○本製品の分解量は１日 2000cc が基準です。必ず使用量を把握していただいた上でご使用ください。
○利用される前にチップが規定量まで入っているか確認してください。少ない場合は必ずチップを補充をしてください。（分解量の減少につながります。）
○御使用後は必ず蓋を閉めてください。
　→蓋を閉めなければ攪拌されず、においの原因となります。
○臭いが気になった時は何らかの原因があります。
　（１）排気が十分に出来ているか確認してください。（ホース等）
　（２）チップの状態を確認してください。（乾きすぎ・濡れすぎに注意）
○槽の壁面に沿ってチップが貼りついた場合は、スコップで落としてください。
○異物を槽に入れる行為について。
　（１）トイレットペーパー　については「色」「柄」「香り」が無い、「抗菌剤不使用の物」をご使用ください。市販の 100％パルプの物や再生紙、化学繊維の入っていない紙は分解します。（ティッシュペーパーは使用できません）
　（２）お手入れの際にご利用される、「除菌クリーナー」等は、菌が死滅する恐れがありますので槽に入れないでください。槽のまわり等をふくことは問題ありません。
　（３）「座薬」や「浣腸」を服用されている方もご使用いただけますが、「嘔吐物」は槽の中に入れないでください。
　（４）槽の中へ直接「薬物」を投入することはお控えください。手元スイッチを使用中は槽の中に手を入れないでください。
○分解を正常に行う為にも、チップの状態を必ず確認してください。
　（１）異物の混入時、又は排泄物が標準使用量を超えている状態では、菌が排泄物を正常に分解することが出来ません。
　（２）乾燥しすぎている状態では菌が休眠状態となりますので、菌が排泄物を正常に分解することが出来ません。
　（３）使用期間により、菌の分解能力が弱くなる場合があります。
　（４）1～2ヶ月使用してもチップが減らず増えている場合は、増えた分を取り出しチップを追加してください。
○使用中に異常を感じたら直ちに使用を止め、電源プラグを抜いた状態でお買い上げ販売店、又は弊社まで御相談ください。
○換気についてはオプションにあります「外付け」の必要があります。
○木の性質上傷がつく可能性がありますので、粘着性のある物を貼らないでください。

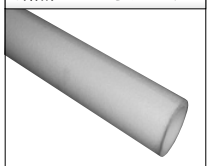
5 同梱部材

ACアダプタ	バイオチップ	ペーパーホルダー	スコップ	ドライバー	ホースエンド
					ホース差込口

外付けオプションセット

排気ホース	目張りシール(ルシーラ)	鍵ロック	ホース固定サドル	目張りテープ(隙間用)
			両面テープ付き	

結露対策オプション

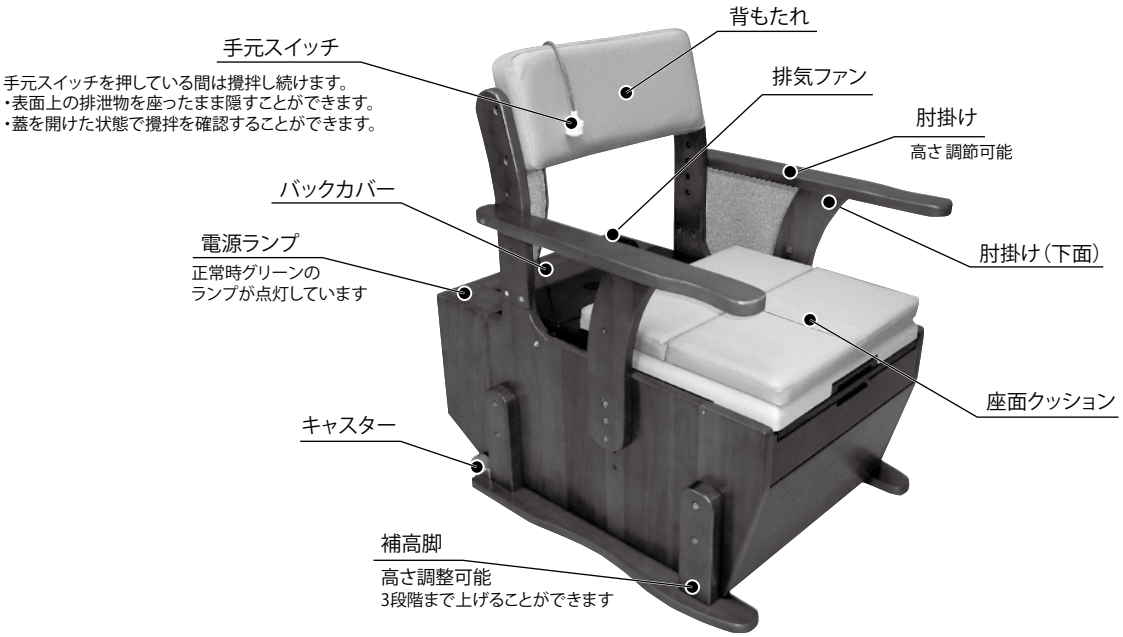
断熱カバーオプション
 ※1

防犯対策オプション

防犯ロック
※2

※1 完全な結露の対策になる保障はありませんが、効果を高めることができます。 ※2 完全な防犯を保障するものではありません。

6 各部の名称及び注意点



7 排気ホースの正しい取り付け方

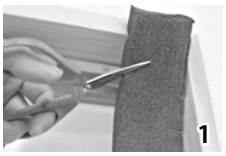
※付属部品をご確認ください　オプション購入者対象

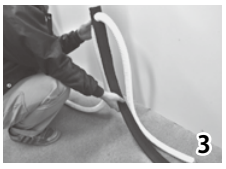
1．ルシーラを窓の高さより長めにカットし穴の下の部分も高さに合わせカットすることで調節してください。
2．ルシーラの穴に排気ホースを差し込んでください。（壁側に貼る前におこなってください）
3．外に出す部分を考慮して長めに差し込んでください。
4．ルシーラを取り付ける窓の壁側の部分を空拭きしてください。ほこりなどを落とすと貼りつき易くなります。
5．下から上へ順番に押し込むように貼り付け、上と下に隙間ができないように仕上げてください。
6．戸を閉めてルシーラとの噛み合わせを確認しながら少しずつ張り付けていくときれいに取り付けることができます。
7．屋外の排気ホースの長さを確認後、ホースを切って排気ホース固定サドルを使い固定する。（空気が出ているか確認してください。）※ホースと地面の間は最低 15cm 以上開けてください。（ホースは 4mありますが、出来るだけ短くカットして使用ください。）

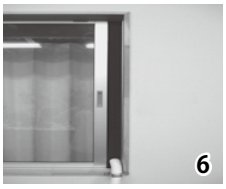
※1 オプションのホースカバーについて
寒い時期に起こるホース内に水が溜まる問題が軽減します。
取り付け方法 ホースをホースカバー内に差し込んでから結束バンドで固定します（写真参考）
窓の室内室外にも結束バンドで固定してください。

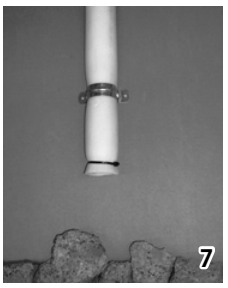
8．隙間テープを貼りつけてください。（ルシーラ同様に貼りつける部分を空拭きをしてください。）
テープは両面テープを剥がし外側になる戸の側面に貼ってください。隙間テープはルシーラから生じる窓のずれによる隙間風等の浸入を防ぎます。（写真は外側から）
9．鍵は使用者もしくはご家族のご希望の場所に取り付けてください。
鍵を取り付ける際には注意が必要です。ルシーラーはクッション性があるため戸をおしつけながら貼ってください。（ルシーラとのスキマに注意）
付属の鍵は窓の下部（写真参考）に固定しネジで止めてください。（窓によってはご使用出来ない場合があります）

※2 防犯ロックの使用方法（ガラスによっては使用出来ない場合があります）
※貼りつける部分はルシーラ、隙間テープと同様、空拭きしてください。一度貼り付けると粘着力が強く剥がせなくなる恐れがあるので、貼りつける場所には十分注意し、隙間ができないように貼りつけてください。
10. 排気ホースにホースエンドを差し込みテープで固定し排気口に差し込みます。（ホースの抜き差しが容易になります。）
※上記以外に、窓が無い場所での設置には、「壁」や「床」へ 3.5cm の穴を開け、ホースを直接挿し込む方法でも外付けを行うことが可能です。







※1 別売オプション


※2 別売オプション

8 排気ホースの間違った取り付け方

※こちらに記載されている方法で取り付けを行いますと、結露する恐れがありますのでご注意ください。

○ホースはねじれたり渦巻きになるような設置の仕方はおやめくだい。
○ホースの上には物を置かない様にしてください。
○オプションのホースは 4m の物が入っていますが、出来るだけ低い位置に設置し、短くカットしてご使用してください。
○ホースは高い位置に設置しないでください。（写真参考）
○壁とトイレが密着しすぎ、ホースが押されてしまっている状態に気をつけてください。
○便座に結露があったりホースから、ポンポンの様な音がする場合はホース内に水が溜まっていることがあります。（寒い時期）
（空気が逆流し結露の原因となるのでホース内の水を抜いてください）
○チップが乾き過ぎの状態で使用すると、粉塵が出やすくなりホースの汚れの原因となりますので、乾きすぎにご注意ください。
○チップが粉状態まで乾き過ぎていたら新しいチップを追加してください。
菌床が減っている可能性もあります。（削れてしまっている、潰れている）

ホースを高い位置に設置しないでください。
空気が逆流し結露の原因となり、ホースに水が溜まります（ホースは 4 m以内）

悪い例

9 使用前の準備運転

※初めてご使用いただく際には、前日より微生物の活動を促す作業が必要となります！

※チップの活動を促す手順

（1）ＡＣアダプタを接続しコンセントを差し込んでください。（コンセントの抜き差しが不自由な場合は入切のスイッチの付いたコードを購入しご使用ください。）
（2）電源を切る場合はコンセントを抜いてください。
（3）槽の中にチップを規定量（24ℓ）線まで入れる。規程の線の所まで補充してください。（別紙写真参考）
（4）チップにミネラルウォーター（2000cc）を入れ、24 時間攪拌させる。
※立ち上げの時のみ、ミネラルウォーターを使いますが立ち上げ以外は水道水で可能です。
※立ち上げの際にご使用できる水は置き水・井戸水・カルキの抜けた水でも使用できます。
初回又はチップを全部交換した時に行ってください。（チップの湿度、温度、酸素（攪拌）が安定し菌の活性があがります）
（5）便座と座面クッションを降ろすことで攪拌スクリューが起動します。
（6）便座と座面クッションを降ろしたままで約一日、そのままお待ちください。（チップの湿度、温度、酸素（攪拌）が安定し菌の活性があがります）
※準備運転中に電源は入れたままにしてください。また座面クッションを上げないでください。（攪拌が止まってしまいます。）
※座面クッションを下ろした時に３分、蓋を閉めて 20 分後に自動で３分の攪拌をおこないます。（酸素を取り入れる）

10 お手入れ方法

10-1. 木部本体、及び背もたれのお手入れ

○スポンジや柔らかい布に水を含ませ、硬く絞ってから拭きあげてください。
※洗剤を使用される場合は、洗剤を薄めてスポンジや柔らかい布に含ませ、汚れを拭き取ってから、柔らかい布で水拭きを行ってください。
○座面クッションのお手入れは、便座から剥がしてから拭き上げるか水洗いを行ってください。
※洗剤を使用される場合は、洗剤を薄めてスポンジや柔らかい布に含ませ、汚れを拭き取ってから、柔らかい布で水拭きを行うか清水で洗い流してください。

注意
※便座クッションをねじったり絞ったりしないでください。
※便座クッションを乾燥させる場合には、天日干しは避け影干しを行ってください。
※洗剤を使う場合は必ず清水で薄めてお使い下さい。

便座は真上に持ち上げることで外れ、水洗いすること

10-2. 槽のお手入れ

○スポンジや柔らかい布に水を含ませ、硬く絞ってから拭きあげてください。
※掃除に使用した除菌クリーナー等を槽の中へ入れると、バイオ菌が死滅する原因となりますので、絶対に除菌用品等を入れないでください。
定期的に掃除を行うことで本体又は槽からの臭いの予防になります。

10-3. バイオチップのお手入れ（別紙 チップ写真を参照ください。）

○槽の内壁沿いにせり上がったバイオチップをスコップで落としてください。特に槽内の角４ヶ所は十分に行ってください。
※槽の壁に張り付いた分、チップの分解量が下がる恐れがあります。※張り付いた状態のまま使用していると横や底に固まりが出来負荷の原因になります。（赤の点滅ピピピ音）

10-4. 長期使用せず、再度ご使用いただく場合

※入院、又は長期間使用しなくなった時から、座面クッションを開けなければ４日目にモーターヒータが、５ 日目にファンが自動的に停止しますのでご注意ください。
※一度電源を切っている場合には、座面クッションを閉めてからスイッチ入れてください。
（1）チップが規定量まで入っているか確認し、減っていたら補充してください。
（2）乾燥状態の場合は水を入れ、半日～１日程度攪拌させます。また、水分が多い場合は状況に応じてチップの補充、又は交換を行ってください。※準備運転のため、半日は使用しないでください。

11 故障かな？と思ったら

●修理などを依頼される前に、本書をよくお読みの上、次の点を御調べ下さい。

<table>
<tr><th>状　況</th><th>理　由</th></tr>
<tr><td>ACアダプターの接触不良</td><td>ACアダプターがコンセントに差し込まれていますか？
コンセントからACアダプターへ繋ぐコードが緩んでいませんか？</td></tr>
<tr><td>ランプが点かない
（グリーンの点灯）</td><td>スイッチが入っていますか？
コンセントがぬけていませんか又はゆるんでいませんか？</td></tr>
<tr><td>攪拌が始まらない</td><td>電源が入っていますか？
蓋を閉め忘れていませんか？</td></tr>
<tr><td>においが気になる</td><td>ホース排気口から空気が十分でていますか？
チップの分解量が減少している可能性があります。チップの状態が「水分が多く、濡れすぎている状態」又は「水分が少なく、乾燥し過ぎた状態」になっていないか確認し、状況に応じてチップ又は水分の補充をしてください。</td></tr>
<tr><td>今までに無いにおいがする</td><td>オムツや除菌クリーナー等、異物が入っていませんか？</td></tr>
<tr><td>槽内に水滴が出ている</td><td>槽内と室温との温度差があり、ホース内で結露による水分が蓄積されて起こる現象です。換気及びホース内の水分を取り除いてください。
断熱のホースカバーを取り付けることで結露など低減することができます。（オプション）</td></tr>
<tr><td>ホースが詰まってしまった</td><td>ホース内に水分が溜まっていないか、チップが詰まっていないか、又は正しくホースが設置されているか確認してください。</td></tr>
<tr><td>排気ホースから音が出ている
（例）ポンポン等の音</td><td>ホースが長すぎる、ホースが折れている、ホースの位置が高すぎる等のいずれの理由から結露が溜まっていると考えられます。溜まった結露を取り除いてください。
ホースに水がたまっていませんか？</td></tr>
<tr><td>屋外に空気が出ていない</td><td>ホースの先が塞がっていませんか？</td></tr>
<tr><td>分解が進まない
チップが減らない</td><td>チップが少ない、チップの量が規定量を超えている、又は水分が多いため、分解能力が弱っています。チップの状況を確認の上チップ又は水分を補充して下さい。また、トイレットペーパーの使用量が多すぎる場合でも同様の症状が現れる場合があります。（減らずに増えていく）
2ヶ月位経過しても減らない場合はチップを少し取り新しいチップを規定量の所まで追加してください。</td></tr>
<tr><td>チップが乾燥している</td><td>チップが乾燥すると菌が休眠するため分解能力が衰えます。粉状まで乾きすぎていたら新しいチップを追加します。（独特な臭いがします）菌床が減っている可能性があります。</td></tr>
<tr><td>チップの水分が多い</td><td>チップに対して水分量が多いと菌の働きが抑えられてしまい、分解能力が衰えます。チップを補充、又はチップを新しいチップと交換してください。（微生物が呼吸できず溺れている状態になっています）</td></tr>
<tr><td>警告音が鳴る</td><td>４日間ポータブルトイレを使用していない
異物（オムツ等）が混入されていませんか？
使用状況によってはチップが槽の横や底に固まっていることがあります。いずれもモーターに負荷がかかっています。
〈LED表示／ブザー〉
<table>
<tr><th>状態</th><th>LED表示</th><th>ブザー</th></tr>
<tr><td>通常時</td><td>緑点灯</td><td></td></tr>
<tr><td>温度センサーエラー</td><td>赤点滅（ブザーと同期）</td><td>ピ1回の繰り返し</td></tr>
<tr><td>排気ファンエラー</td><td>赤点滅（ブザーと同期）</td><td>ピピ2回の繰り返し</td></tr>
<tr><td>モーター過負荷</td><td>赤点滅（ブザーと同期）</td><td>ピピピ3回の繰り返し</td></tr>
<tr><td>温風ファンエラー</td><td>赤点滅（ブザーと同期）</td><td>ピピピピ4回の繰り返し</td></tr>
</table>
※上記何れかの故障が発生した場合でも、全停止せずに攪拌は動作する（モーター故障停止時は除く）
手元スイッチ蓋センサ OFF（開）→手元スイッチ ON の間攪拌モーター連動して作動します。</td></tr>
<tr><td>攪拌時擬音が鳴る（ギュッギュッ）</td><td>攪拌軸の根元に水をかけたりしても改善しない場合は、ベアリングに問題がある可能性があります。ベアリングの交換をお奨めします。</td></tr>
</table>

12 仕様

製品名	ポータブル型バイオトイレぬくもり	
型式	YC-25BN	
製品寸法	高さ800mm(Min) 860mm(Max)×幅600mm×奥行750mm 座面高　435mm、405mm、375mm 肘掛高　590mm、560mm、530mm、500mm、	
製品重量	22kg	
主制御	マイクロコンピュータ制御	
材質	本体枠	天然木
	木部表面	ウレタン樹脂塗装
	椅子部張り材	合成皮革
	便座クッション	ウレタン
	槽・バックカバー	ポリプロピレン
	便座	アクリロニトリル／ブダジエン／スチレン
	攪拌スクリュー	ステンレス
	攪拌駆動ギヤ	ポリアミド
	攪拌駆動伝達部	ポリカーボネート+ステンレス
	その他樹脂部品	ポリオキシメチレン
槽容量	最大容量	42ℓ
	標準規定量	24ℓ
ACアダプタ	入力	AC100V　3A
	出力	DC12V　200W
攪拌モーター	DC24V 1.57A	
排気ファン	DC12V　0.28A×2	
温風ファン	DC12V　0.28A×1	
槽保温ヒーター	DC12V 50W×2	
使用場所	屋内	
使用環境雰囲気温度	15℃～30℃	
価格	¥129,600（税別）	

定期的な部品交換をお勧めします。

本製品は快適にご使用頂くために、定期的に消耗部品の交換をお勧めします。

１年～１年半に一度オイルシール・パッキン・ベアリングの交換（使用状況により洩れる可能性があります。）

※交換作業は簡単にできます。
　メーカー交換を希望する場合は、送料はお客様での負担でお願いします。（部品代は含まれておりません。）
　・トイレを送る場合はチップを取り出した状態で送ってください。
　　その他、モーターなどは使用上問題が起こりましたら交換をお願いします。

※本製品の保証期間は１年となっておりますので、
保証書に必要事項を書いて、メーカーまで送付、もしくはFAXでお送りください。
なお、お送りいただけない場合は保証することができません。

Yell Care
株式会社 エール・ケア

〒432-8001 静岡県浜松市西区西山町１３６

TEL.053-482-7127 FAX.053-482-7128

URL http://www.yell-care.co.jp/
メールアドレス　info@yell-care.co.jp